

委託業務仕様書

1. 業務名

本業務は、「観光案内の受入基盤・環境整備に係る AI を活用したサービス構築業務」（以下、「本業務」という）という。

2. 目的

第2次宮古島市観光振興基本計画の基本理念である、「みんなの宮古（みゃーく）を世界と未来に伝える美ぎ島（かぎすま）づくり」の実現に寄与するため、宮古島市の魅力を正しく伝え、観光客の満足度向上を図る。その取り組みとして、宮古島の玄関口である宮古空港案内所における、多言語対応の整備や観光客のニーズにあった「観光案内の受入基盤・環境整備」サービス（以下、「本サービス」という）提供を実現するための AI を活用した受入環境整備を推進する。

本業務では、本市が狙うべき国内旅行者はもとより、外国人旅行者に対するニーズ調査や、調査結果に基づく客観的意見や情報提供、AIを活用した適切なサービス提供を行うことで観光客の満足度向上に繋げることを目的とする。

また、観光産業が地場産業発展の役割を担うべく、観光客の地域消費拡大の強化に繋げる施策の展開も見据えた取り組みとする。

3. 業務期間

契約締結日から、令和7年3月31日（月）まで

4. 提出書類

受託者は、本業務の着手及び完了に際し、次の書類を提出するものとする。

- (1) 着手届
- (2) 管理責任者届
- (3) 業務行程表
- (4) 完了届
- (5) 業務に係る経費内訳書等
- (6) その他、委託者が指示する書類

5. 委託業務内容

本業務では、事業の目的を達成するため、以下の業務を実施する。

なお、事業実施にあたっては、受託者が有する知見を積極的に活用し、業務目的の達成に資する提案等を行うものとする。

(1) 宮古空港における観光案内所利用者のニーズ把握

- ・本市が狙うべきターゲットとして優先的に施策を行うべき国・地域の候補を挙げること。
- ・外国人旅行者のニーズを施策に反映させることや、本市にフィードバックすることを念頭に

において、旅行者のニーズや最新トレンドの把握・分析を行うこと。

- ・本サービス提供を実現するための受入環境整備について指針整理を行うこと。
- ・調査対象・方法・期間・項目は提案によるものとするが、本事業内で新たに 200 サンプル以上の対象者から意見を徴収すること。

(2) 本サービスの導入に向けた会議、サービス提供要件、仕様検討、作成

- ・本市と協議のうえ、受入環境の詳細について定めた仕様書を別途作成し、導入に繋げていくために、必要な情報を整理する。
- ・導入に繋げていくために、必要な情報を整理する。
- ・本市と協議のうえ、サービス導入に向けた会議を実施し事業者を比較・検討・選定すること。

(3) 本サービスの導入業務

- ・(2)における導入会議で決定したサービス導入業務を行うこと。

(4) 報告書作成

6. 成果物

本業務の成果物として、報告書（A4 版簡易製本）2部を提出すること。成果物の権利は、市の帰属とする。

7. 納入場所

宮古島市 観光商工スポーツ部 観光商工課

8. 業務実施上の注意

受託者は、業務実施にあたって以下の各号を遵守しなければならない。

- (1) 市と十分な協議のうえ本業務を実施すること。
- (2) 業務を円滑・適正に運営するための組織・人員体制を確保すること。
- (3) 本業務の実施や成果の提出において、第三者の知的財産権等を侵害していないことを保証すること。
- (4) 個人情報等の保護すべき情報の取り扱いに万全の対策を講じること。
- (5) 契約期間中は本業務の進捗状況を随時市へ報告し、遂行すること。

9. その他留意事項

本業務の実施にあたり、社会一般に通常実施される業務については、本仕様書に記載のない事項であっても、業務の範囲とする。

本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、別途協議する。